

リリースノート—AJA Driver v10.4.2

Drivers for KONA, Io and T-TAP Mac products

全般

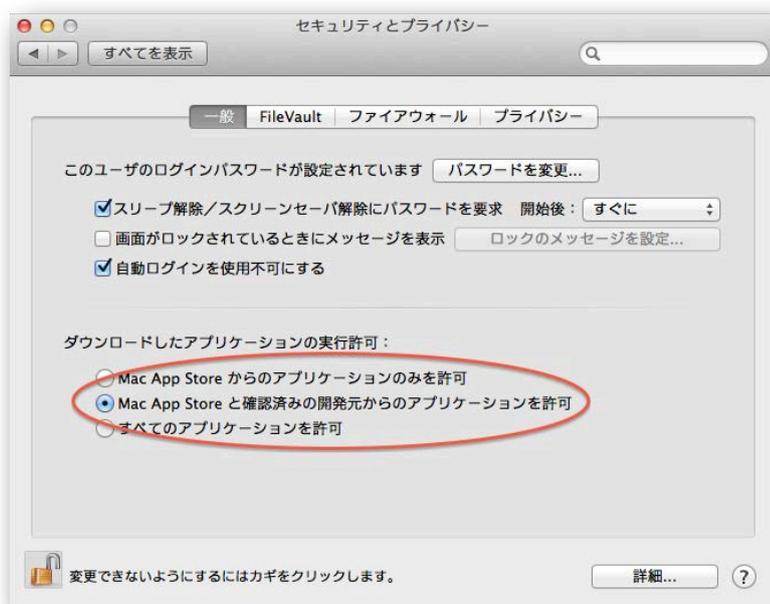
このリリースは、Mac OS X 10.7(Lion)、および 10.8(Mountain Lion)用のソフトウェアです。他社のビデオキャプチャカード、またはドライバをインストールしたことのあるコンピュータにインストールする場合はインストールを行う前に、KONAソフトウェアに付属する「AJA Conflict Checker」を使用してください。

「AJA Conflict Checker」は、新しいドライバをインストールするにあたって取り除く必要がある古いドライバやソフトウェアファイルを特定するのに役立ちます。また、初めてAJA製品を使う場合は、Read Me First書類、ユーザマニュアルを必ず確認してください。

重要な記載事項 - 必ずお読みください

Mac OS X 10.8 GateKeeper対応

Mountain Lionの”セキュリティとプライバシー”設定は、右図に示すように”Mac App Storeと認証デベロッパ”のみ許可するよう設定されていることを確認してください。



新機能

ドライバの更新と併せて、新たなバージョンのAJA VTR Xchangeが利用可能になりました。追加された機能としてキャプチャプロセスを自動的にFCP Xのイベントとして作成する機能が含まれています。この機能により、キャプチャのセッションを一度で完了することができます。キャプチャされた映像をインポートする必要がなくなり、FCP Xのイベントは自動的に作成され、映像はインポートされます。

この新機能は、次の手順で利用することができます。

1. AJA VTR XchangeのCaptureプルダウンメニューから”Import captured clips into Final Cut Pro X”を選択。
2. メインインターフェイスの左上”FCPX Event”のチェックボックスをオンにして、作成されるイベントの名前を入力します。

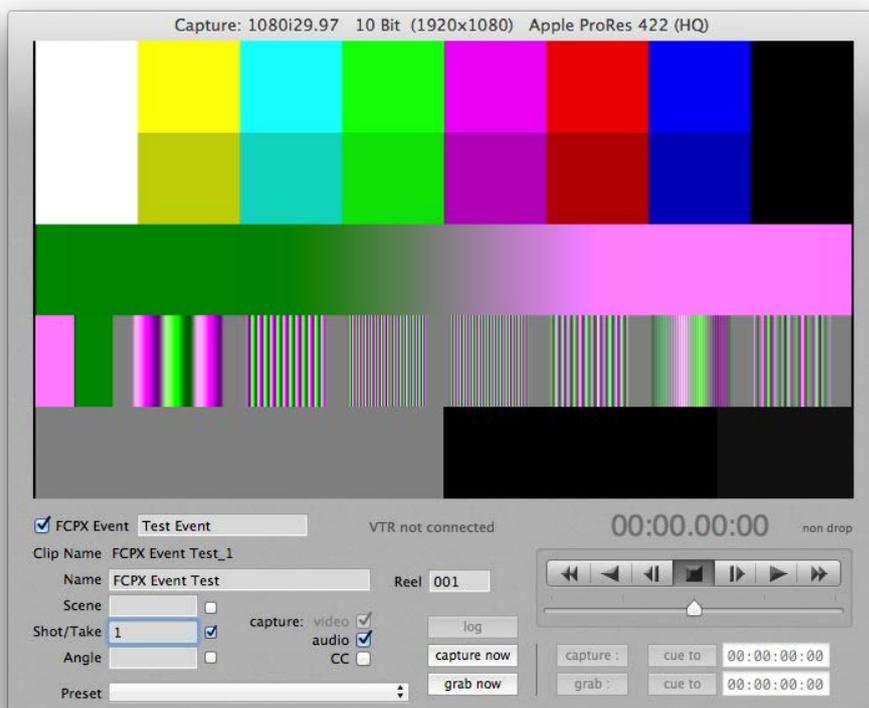
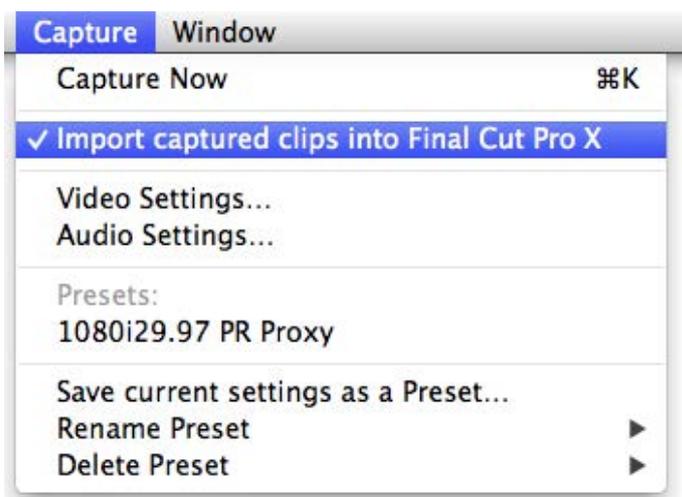
上記の手順でキャプチャセッションは完了され、FCP Xのイベントには自動的に指定された任意のイベント名で作成されます。

VTR Xchangeは、通常のドライバインストールに含まれており、インストール後は[アプリケーション]フォルダに表示されます。

※この新機能は、現在バッチキャプチャに対応していません。

VTR Xchangeの最新バージョンはAJAのウェブサイトから無料でダウンロードすることができます：

<http://www.aja.com/en/products/software/>



改善点

- ・ OS 10.8.2 Mountain Lionのオーディオ機能を向上

対応製品

以下の製品は、この最新版によってサポートされます。

- ・ KONA 3G
- ・ KONA 3
- ・ KONA LHi
- ・ KONA LHe Plus
- ・ Io XT
- ・ Io Express
- ・ T-TAP